

(1) 報告事項

ア 前回（平成 28 年 12 月 6 日開催）の調査特別委員会の概要について

- ・ 任意協議会での議論を深める提案
- ・ 新市まちづくり市民懇話会での議論の内容
- ・ 任意協議会の会議時間
- ・ 合併の方式 ほか

平成 29 年 1 月 11 日

目 次

< 報告事項 >

ア 前回（平成 28 年 12 月 6 日開催）の調査特別委員会概要について・・・・・・・・・・ 1

県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会
(平成28年12月6日開催)の概要

平成29年1月11日

県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会

日 時 平成28年12月6日(火) 13時28分から14時53分まで

場 所 第1委員会室

概 要

(1) 報告事項

ア 小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会 第2回会議
の協議内容について

○出席委員、傍聴委員から感想、意見等の聴取

委員会としての意見・提案等

任意協議会での議論を深めることについて

○任意協議会での協議を踏まえ、各参加団体内での議論の内容、考え方等を
次回(第3回)会議冒頭で、会長の司会進行で発言していただくことを
提案する。

<主な発言>

- ・各委員からの発言の機会、頻度が少ない状態である。
- ・各参加団体の委員の方々が、所属する団体において協議会の協議内容等についてどのような議論がされているのか確認したい。
- ・各団体内で議論した結果、考え方を示していただくことを望む。
- ・発言等をするための配慮が必要。その仕組みを考えてみてはどうか。

新市まちづくり市民懇話会については、次回(1月11日)の調査特別
委員会の議題(調査項目)とする。

○懇話会での議論で目指すものは何か

○懇話会でのまとめ方は、具体的にどのようなものか

○事前説明会ではどのような内容を説明し、どのような議論をしていくのか

<主な発言>

- ・新市まちづくり市民懇話会は、何のために年齢層別に募集をし、何をまとめていくのか。
- ・両市の総合計画をまとめるだけなのか。
- ・懇話会の目指すもの、議論するものを具体的に見えるように、説明していただく必要があると考える。
- ・意見を参考として新市まちづくり計画に反映するとあるが、どういうことなのか。

任意協議会会議の時間について

○テーマや協議の流れに則して、その日に決めるべき内容はしっかりと議論する。会議終了時間をあえて決めず、会長の判断とすべきである。

<主な発言>

- ・上記について同感である。

合併の方式について、次回（1月11日）の調査特別委員会で各委員から改めて意見を伺う

○参考資料を基に、次回までに各委員の考え意見を伺い、任意協議会第3回会議に臨むものとする。

<主な発言>

- ・合併に関して他人事のような感がある。
- ・共通認識がないように感じられる。それを埋める手立てとして、どのようなことが考えられるのか。

イ 南足柄市議会 県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会の状況について

○現段階で得られる情報を委員へ提供する。今後も、随時情報収集し提供することとした。

ウ 議会主催の講演会・意見交換会開催に係る議会広報広聴常任委員会での協議結果について

○資料に基づき説明を行い、了承される。

(2) 協議事項

ア 議会主催の講演会・意見交換会での県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会の役割について

- 専門的知見の活用により辻教授に依頼し、本調査特別委員会で開催する。
- 専門的知見の活用を議員提出議案として12月定例会に上程する。
- 県西地域の中心市のあり方に関するアンケートの実施をすることとし、掲載内容（前文・調査内容等）は1月11日までに再調整する。

イ 次回以降の開催について

- 日程については、了承される。
- 次回（1月11日）開催の本調査特別委員会では、小委員会の構成員（議員のみとするか、他の者にも入っていただくか等）について協議することも議題とする。